

みやまえ区民会議だより

発行：宮前区役所企画課 TEL:044-856-3133 FAX:044-856-3119 メール:69kikaku@city.kawasaki.jp 発行日：平成23年9月20日

宮前区を「住む」から「暮らす」まちへ

8月2日に第3期区民会議の第5回会議が開催されました。今回の会議では、宮前区と同じように坂道が多い座間市の「ZAMA坂道マラソン」について、主催者である座間青年会議所 濱野氏による講演がありました。続いて、宮前区をただ「住む」から「暮らす」まちにすることをテーマに、地域コミュニティの活性化に向けた取組について、2つの専門部会から報告があり、意見交換が行われました。



ZAMA坂道マラソン主催者からの講演がありました

区民の参加につながるイベントなどの仕掛けを検討してきた第3期区民会議。座間市で昨年「ZAMA坂道マラソン」を開催している座間青年会議所の濱野真一直前理事長を迎え、参考になるお話を聞くことができました。

飽きないイベントを継続する

細かい企画内容は担当者によって変わってくる。同じことを繰り返してしまうと飽きてしまうし、担当者の思いや個性が出なくなってしまう。

各種団体との調整には苦労心強いボランティア

開催するにあたって、行政や各種関連団体の理解を得ることが大変だったが、ボランティアの協力が得られた。大きなイベントを行うには、ボランティア等の協力は本当に重要。

地域に根付いている資源を活かす

明るい豊かなまちをつくるために、地域資源を活かした事業を行うことが一番まちが元気になる方法だと思った。もともとある地域資源であれば、新住民にも、年配の方も理解しやすいと思った。



熱意あふれる濱野氏の講演



マラソンだけではない楽しみをつくる

マラソンに興味のない人にも目を向けてもらえるよう、イベントTシャツのデザインを募集。最優秀賞はそのままイベントTシャツのデザインに！

誰もが参加しやすいイベントにする

マラソンの距離を6km、3km、1.8kmに設定し、参加者に坂道等を堪能してもらえるよう、距離を短くして、だれでも参加できるようにした。

講演での質疑応答

- Q1 イベントの広報はどのように行いましたか。
A1 市役所を始めとする公共施設、青年会議所のメンバーの店先、友人関係にチラシを配布しました。その他、ホームページやタウンニュースにも広告媒体として掲載し、広く周知をしています。約300人の参加者が集まりました。
- Q2 近隣住民へのイベント開催の理解はどのように求めましたか。
A2 近隣住民の理解と協力は重要なので、1戸1戸回り、チラシにてお知らせしました。
- Q3 マラソンに関心のない人にもイベントに興味をもってもらうために実施したTシャツデザイン募集は、今後も継続していくのでしょうか。
A3 イベント担当者の思いや個性によって実施内容は変わると思います。第2回開催ではやっていません。

専門部会の検討経過の報告

宮前区の特徴や地域の資源に関心を持ってもらい、思わず参加したくなる仕掛けづくりについて、2つの専門部会から検討状況の報告がありました。

活力づくり部会

坂道マップづくり

- 坂道というマイナスイメージをプラスにとらえ、健康づくりに活用
- 標識があり、名前がある18の坂道を通る、6つのウォーキングコースを紹介
- ウォーキングに役立つ健康に関する情報も掲載



坂道を活用したイベントの開催

- こんなアイデアが出ています。
- 坂道ウォーキングに、さらに楽しめる要素をプラスした坂道ウォーキング大会の開催
- クイズやゲームを組み合わせた坂道スタンプラリーの開催
- 四季ごと、地域ごとに坂道ウォーキングの指導を行う坂道ウォーキング講座の開催

坂道マップを活用して、イベントや日常的な取り組みを展開

地参知笑部会

宮前区に愛着を持ち、コミュニティへの参加を促す冊子づくり

- 転入者や東京に通勤・通学する川崎都民など情報が届きにくい層を主なターゲットに制作
- 子育て世代や高齢者などの世代別の宮前区体験・参加情報や体験レポートを掲載
- スタンプラリーや謎解きゲームなど、継続的に楽しめる企画も

(仮称)みやまえ情報サポーターズ創設

- 地域活動の情報や区役所のイベント情報などを収集し、ソーシャルメディアを活用したり、みやまえぽーたろうを使って情報を発信
- コミュニティへの参加を促す冊子制作の過程で人材育成を行い、こうした活動を担う市民グループの育成・組織化

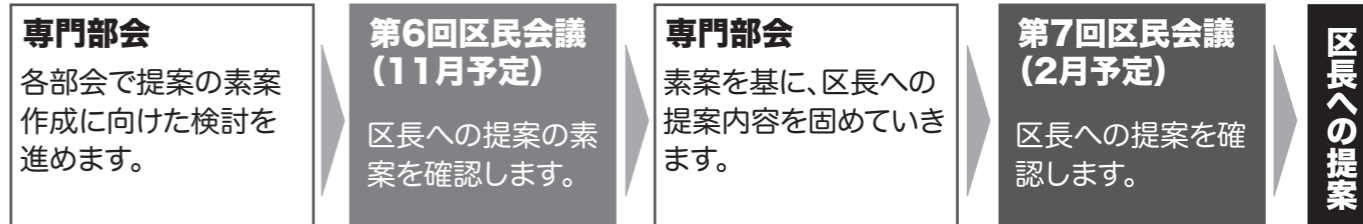
冊子づくりを通じた人づくりから、多様なメディアによる情報発信への展開

今後の各専門部会の取り組み

- ◆活力づくり部会では、坂道マップのコースづくりやコンテンツ、坂道マップを活用したイベントについて検討を進めます。
- ◆地参知笑部会では、ガイドブックの制作方法やスケジュール、宮前区の情報戦略の方向性について検討を進めます。

今後のスケジュール

今年度末の区長への提案に向けて、検討を進めていきます。



区民会議の取り組みについて、皆様のご意見をお待ちしています。